

土に叫ぶ人 松田甚次郎と妻睦子 睦子の視点で描く2人の激動の半生を上演

新 庄市出身の農業指導者・松田甚次郎の生き様を描く演劇「土に叫ぶ人 松田甚次郎と妻睦子」が、3月10日(日)に虹のプラザ「なないろホール」で上演され、町内外から300人以上が訪れました。この公演は近江正人氏が脚本と演出を手掛けました。

松田甚次郎の妻睦子は北村山郡横山村（現在の大石町横山）の出身で、横山村では村長も務めた名家の生まれです。本来大地主の長男の妻として、生活に困らない豊かな暮らしをするはずでしたが、小作人となった甚次郎のもとに嫁ぎ、懸命に甚次郎を支えました。

今回の演劇は、町内小中学生の合唱、雪国鷹巣太鼓やダンスなどの多くの方から協力をいただき、創り上げた公演となりました。来場者からは「様々な工夫が凝らされており、素晴らしかった」等の声が上げられていました。



選手の皆さんの、今後ますますのご活躍を応援しています。激励金が交付されたのは下記のみなさんです。

氏名(学校名等)	競技
井上 杏深 (城北高等学校2年)	ビームライフル競技
柴崎 愛有 (新潟大学4年)	スプリント競技 ロングディスタンス競技
佐竹 海俐 (大石田小学校6年)	クロスカントリー スキー競技
鈴木 悠仁 (大石田小学校6年)	クロスカントリー スキー競技
青木 結 (大石田小学校6年)	クロスカントリー スキー競技
菅野 真南斗 (大石田北小学校6年)	クロスカントリー スキー競技
今田 陽翔 (大石田小学校6年)	クロスカントリー スキー競技
村岡 一 (大石田小学校6年)	クロスカントリー スキー競技
齋藤 結月 (大石田北小学校5年)	クロスカントリー スキー競技
遠藤 佳人 (秋田北鷹高等学校3年)	クロスカントリー スキー競技

※敬称略、順不同(令和6年3月末現在)

10人の選手に スポーツ激励金を交付

スポーツ大会出場激励金の交付式が、3月26日(火)に役場「応接室」で行われました。今回は、東北大会や全国大会に出場された10人の選手に庄司町長から激励金が手渡されました。庄司町長、本多教育長から激励メッセージが贈られると、選手たちは次回大会への決意を語っていました。



火災を防げ！ 春の火災予防運動

春の火災予防運動が4月9日から22日までの期間に行われました。9日(火)には役場正面玄関で春季火災予防運動キャラバンの出発式が行われ、早坂和義団長をはじめ町消防団員や尾花沢市消防本部の職員など、あわせて約30人が参加しました。

出発式では早坂団長が「春先は火災が多発するため、予防消防に努めてほしい」と決意を話しました。その後団員らは各班の車両に乗り込み、各地区で防火を呼びかけていました。



そば打ち指導者に新たに3人が認定

そば打ち指導者認定証の交付式が3月26日(火)に役場「応接室」で行われ、3人の方に認定証が交付されました。今回新たに認定されたのは、阿部俊一さん(来迎寺)、高橋昭彦さん(来迎寺)、阿部友美さん(来迎寺)の3人です。

「そば打ち指導者」は大石田町そばの里推進協議会が伝統のそば打ち技術の継承と向上を目的に認定しているもので、今回の3人を含め28人が指導者に認定されています。3人は今後、町民そば打ち教室などでそば打ち指導に当たります。

町長コラム 「次世代へ虹をかける」

『ポジティブ思考で…』

vol.4



草木が芽吹き始めた4月、町内の保育園、小学校、中学校の入園式、入学式に出席し、未来を担う子どもたちの明るく元気な声と笑顔に癒された庄司です。今月は私が心に残った本の話です。

作家司馬遼太郎さんの小説の中で2009年から2011年まで足掛け3年にわたってNHKでドラマ化もされた『坂の上の雲』という作品があります。「まことに小さな国が、開花期をむかえようとしている」という書き出しで始まり、時代が明治へと変わり、大きな志を持って新しい時代を生き、切り開いていく若い主人公たちの物語なんです。この小説の中で司馬さんは

「彼らは、明治という時代の体質で、前をのみ見つめながら歩く。」

登っていく坂の上の青い天に、もし一朶(いちだ)の白い雲が輝いているとすれば、そのみを見つめて、坂を登ってゆくであろう。」と書き、

『明治時代の人々は「楽天主義」の気質であり、「楽天主義」だったからこそ、辛いことがあってもひたすら前を向いて挑戦し続けた。』と言っています。

弱音を見せ、後ろ向きになれば欧米列強から攻め込まれ、「植民地」になっていたかもしれません。明治時代の人々の「楽天主義」「前向き思考」に救われ、今の日本の下地があるんだと思います。

明治時代に生きた日本人を誇りに思い、自分自身も物事をポジティブに考え、前向きに行動していこうと思った作品でした。

大石田町長 庄司 中